

2014年

2月

3月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1	2	3	4	5	6	7	1/ 8
2	3	4	5	6 	7 	8	9	10	11	12	13 	14 	15
9	10	11	12	13 	14 	15	1	17	18	19	20 	21 	22
16	17	18	19	20 	21 	22	23	24	2	26	2 	28 	29
2	24	25	26	27 	28 		30	31					



スキルアップのチャンス!

ここ数年、ずっと探していることがありました。この教室をする「私」を磨くために「資格を取るとしたら、何だろう?」「本や勉強会以外で、もっと実践的なことは?」と。カウンセリングの資格を取る、特別支援の資格を取る、幼児教育を学び直す、学校に講師で行く、幼稚園にボランティアで行く、子どもが集まる所でバイトする…どれもしてみたいけど、今一つ背中を押されませんでした。

もちろん、教材やここまでに至るプロセスなど生徒さんについて考慮することは必須。その上で、その時の生徒さんの様子、話、記録表のデータから、一人一人に合った対応・提案を短時間でしたいのです。必要なときには、親御さんに聞いたり伝えたりもします。これを私は「コーディネート力」と考えています。でも、「コーディネート力」は、教えてもらって磨けるものではないんですねー。

それが、2月から始めた新しいお仕事・高齢者のデイサービスで道が開けそうなのです。まだまだ勤務2週間ですが…朝一番、迎えに行くと顔を見た瞬間に容態をチェック。落ち着いた頃を見計らって車中で体温・血圧も図ります。何気に家族の方とコミュニケーションを取りつつ、必要な情報を得る。入浴時の健康チェックも含め、一人一人に配慮しながら、職員同士の連携を前提に、仕事の進め方を考え、行動するのです。最も大事なことが、「安全・安心」。それだけに、配慮ひとつで、行動の質が変わります。これぞコーディネート力! さすがに先輩の皆さんの動きは素晴らしい!

教室のお母さんのお一人が、私の新しい仕事のことを聞いて、一言。

「またまた、スキルアップですねえ」。

そうなんです。母との生活があったからこそ、こんなチャンスを受けて、本当にありがたいです。ただただ今は、「よく観る」だけで精一ですが…^_^; 不器用な私に二足草鞋は無理! と思ってきましたが、わからないものですね~!

教室のある日



ありの読書会…10:00~12:30 参加費: 300円

福沢諭吉の「福扇伝(岩波文庫)」は、しばらくお休みにして、今月から、村井実氏の著書「日本教育の根本的変革」を読むことになりました。

★ 参加希望の方は事前にお知らせください。(毎月場所が変わりますので)

〒514-0821 三重県津市垂水 1200-7

★豊吉晴子★S.L.S. すぎな★

Tel: 059-222-9077

Fax: 059-226-3303

E-mail: haru_sugina1044@wave.plala.or.jp

ホームページ: <http://www.sugina3.com/index.htm>

ブログ: http://blog.goo.ne.jp/s_l_s_sugina/



空気のように、焦らないで、背中で見よう

月に2回金曜日に来ているバイトの広垣翔子さん、すぎなに来るようになってちょうど1年です。

実は、私も三重大大学の教育学部卒業（数学課でしたが）、つまり翔子ちゃんの大先輩なんです！！（笑）

でも、当時の私は、「教育」について真剣に考えたこともありませんでした。「人権」についても授業でやるから考える。その程度でした。毎日部活のテニスに明け暮れ、合間にバイトをし、その合間にどこに旅行に行こうかと考えるだけで、プランも友人に任せっきり…^_^;

私が「人の人生」を真剣に考え始めたのは、結婚してから。そして、「教育」について本気で考え出したのは、娘の不登校からです。

こんな私から見たら、翔子さんは、尊敬すべき学生なのです。

彼女の専攻は、特別支援課。これが、今、彼女が心からしたいことなのだそうです。

サブウェイ、施設、家庭教師のバイトの他に、三重大大学で取り組むものに加えて、いくつかの障害児のための活動に自主的に参加しています。そんな彼女が好んで、S.L.S. すぎなにバイトに来てくれているのです。

翔子さんは、この1年、すぎなでどんなことをつかんできたのでしょうか。そこで書いてもらいました。

● その子らしく、学びを進めるには？

去年この教室のお手伝いを始めてから、あっという間に一年が経過しました。

自分が生徒として関わってきた頃には気がつかなかったことにいろいろ気づけたのではないかなあとと思います。

らくだメソッドって、本当に細かいステップで、丁寧に丁寧にプリントが設定してあって、自分でできるようになっているんですね。

どのプリントを選んでいくのか、生徒さんと相談しながら決めていくのも、こちらの言葉がけひとつで、自分の感じていることを言葉に出せるかどうかが変わってきたりして、関わることの影響力の大きさを感じました。

生徒さん一人ひとりによって、合った対応も違う中で、どうしたらその子らしく学びを進めることができるのか、晴子さんとも相談しながら、これまでやってきました。

★ 短時間なんですけど、実はいろいろ考えているんですよ、晴子さんも(^_^)。でも、その時は、「考えない」「感じる」が大事でね…私も修行中！

● 柔軟であったかい人、ふえるといいなあ

1年やってきて、改めて思ったのは、このすぎなという場合は、身の回りにはあまりない空間だということ。いろんな人がいて、それぞれ年齢も性格も、得意不得意も好みも違う。それを自然に受け止めて、自然体で場を過ごすことができる。これって、本当にすごいことだと思う。こういった場がもっと増えたら、柔軟な考え方のできる、あったかい人がもっとももっと増えるんじゃないかなあ、なんて思うこの頃です。

今年も一年、今までより頻度は減ってしまうかもしれないけれど、これまでどおり、空気のようにあること、焦らないこと、背中で見ること、を大切にかかわっていきたいと思います。

今後どうぞよろしくお願いいたします。

「翔子ちゃん、いつ来る？」と何人かの子が聞きます。翔子さんのほんわかと空間になじんでいる様は、きっと生徒さんたちも居心地がよいのだと思います。

今年は私も翔子さんから、大学や他の場で学んでいることをもっと学ばせてもらいたいです。

それにしても…

「柔軟な考え方のできる あったかい人」

うーん…私もなりたい〜〜〜！！